なばり市議会だより No.123

今号は9月の定例議会をクローズアップ　令和８年１１月発行

編集／議会広報特別委員会　発行／名張市議会 名張市鴻之台1 - 1
☎ 63 - 7834　FAX 64 - 8870　gikai@city.nabari.lg.jp

ホームページ　Facebook　X（旧 Twitter）　YouTube　Instagram（NEW!）



固定資産税増税案可決

【市税条例の一部改正を賛成多数で可決】

9月4日、市税条例の一部を改正する条例の制定について、議案が上程されました。

これは、将来世代に持続可能なまちを引き継ぎ、子ども・子育て支援、教育、地域医療、交通、防災、地域経済の活性化など、未来を創るための投資を中長期的な視点で着実に進めていく観点から、行財政運営の土台を確固たるものとするために、自主財源確保の具体的な方策として固定資産税の税率を現行の標準税率1.4％に0.3％上乗せするよう提案されたものです。

議員からは、「物価高騰で市民の暮らしは厳しい状態が続く中、なぜ今増税が必要なのか」「市民の負担を増やす前に、歳出削減や他の財源確保について十分に検討したのか」といった質疑や、「財政基盤と行政サービスを維持するために抜本的な財源確保が必要である」「判断を先送りし、負担を次の世代へ残すべきではない」といった意見が出されました。これに対し市からは、「税率の見直しは、市民の暮らしを守り、行政サービスを維持する観点から必要。使途の見える化と説明責任を果たしていく」との答弁がありました。

9月30日には、十分な審議期間を求める議事延期の動議が提出されましたが、賛成少数により否決されました。その後、議長を除く全議員で採決を行った結果、本議案は賛成多数で可決されました。

議決結果

○ 賛成
× 反対
欠 欠席

無会派	起動		新希		自由クラブ			公明党				清風クラブ				
三原	堀内	足立	亀山	森脇	木平	山下	柏	萱原	室井	富田	細矢	小林	坂本	常俊	幸松	福田
×	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※永岡議長は採決に加わりません。

その他の議決結果はホームページに掲載しています。また、議決結果は名張市公式LINEでもお知らせします。ぜひ友だち登録し、受信設定から「議会」の情報を受信するよう設定してください。議決結果のほか、会議予定や一般質問の通告一覧などを発信する予定です。

議決結果（HP）　市公式 LINE　採決日 動画（YouTube）

9月定例議会　一般質問等　Q&A



公明党
富田 真由美 議員

Q フードドライブの推進

まだ食べられる食品を必要とする人につなぐフードドライブやフードパントリーの取組を協力団体などと連携して進めてほしい。食品ロスの削減とSDGsの取組にもつながる。市役所内に常設型の回収ボックスを設置し、支援を必要とする方へ届ける仕組みを検討いただきたい。

A 本市に合う仕組みづくりを

持続可能な仕組みづくりが大事である。マンパワー・保管場所などの課題を解決するため、関係団体との意見交換を行い、本市に合う仕組みを整えていきたい。行政としてできることを最大限努力していく。



清風クラブ
常俊 朋子 議員

Q 危機管理室の人員強化を

災害時には、地域の初動と外部機関との連携が命を守る力になる。本市では地域づくり組織が自ら避難所運営に取り組む姿勢が高まっているが、地域の活動に応えるためにも、危機管理室の人員強化を求める。

A 限られた人員で業務を遂行

危機管理室は、自衛隊経験者と消防職を含む４人体制で心強いメンバーであるが、本来は女性視点など多様な視点が加わる体制が望ましい。万全ではないが、庁内関係部局における意識の高揚や、民間との連携強化もあるため、現状の限られた人員体制で業務を遂行していく。



公明党
萱原 信英 議員

Q 災害時のトイレ対策を

災害時のトイレ対策として、公共下水道処理区域内の指定避難所では、携帯トイレなどの備蓄に加え、公共下水道が被災した際の汚水処理機能のバックアップも重要だ。平常時は公共下水道、災害時は合併処理浄化槽を活用する考え方を公共施設の整備や更新時の選択肢として調査研究してはどうか。

A 避難所の衛生対策を研究

整備負担は大きいが、こうした視点を持つことは必要であり、今後、合併処理浄化槽の設置も含め、指定避難所となる公共施設のトイレ対策、衛生管理の在り方を研究する。



新希
亀山 直哉 議員

Q「はぐライド」の安全性は

子育て世代から、妊産婦向け公共ライドシェア「はぐライド」について、安全面や利用条件への不安の声を伺った。住民ドライバーの運転技能の確保や緊急時の対応はどうなっているか。また、実証後は利用しなかった理由も含めて検証を行うのか。

A ドライバーの研修を実施

国の認定講習や路上研修、子育てサポーター養成講座を実施し、緊急時はマニュアルに基づき対応いただく。実証後は利用状況の分析に加え、利用しなかった場合も含めてヒアリングやアンケートを行い、よりよい移動手段の検討を進める。



無会派
三原 淳子 議員

Q 新ごみ処理施設の規模

市は焼却規模が日量200トンのごみ処理施設を鷹原地域に誘致しようとしている。新施設稼働予定の令和16年には、本市のごみは日量35.8トンに減るのになぜか。大量の廃棄物を燃やせば有害物質が発生し、基準値以下だとしても水や土など環境へ影響が出ると考える。名張市快適環境基本条例に反するのではないか。

A 事業として成り立つ規模に

民間の営利事業として運営いただくため、事業者にヒアリングをして200トン規模とした。焼却による物質発生は、環境保全の目標下で管理する。

一般質問の動画を配信中！

YouTubeで、一般質問の動画を配信中。各議員名の右の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると視聴できます。



会派
名張 太郎 議員

二次元コード

ぜひ、チャンネル登録を！



名張市議会YouTubeチャンネルでは、全ての本会議の様子を配信しており、過去の定例会も視聴できます。



自由クラブ
柏 元三 議員

Q 建設業への高額発注

北川市政になってから、工事発注金額が毎年約１億2,000万円高くなっている。過去に市長が挙げた理由には具体性がなく、建設業の利幅を厚くするのは理念だと言った。財政状況が悪化し、市民に増税を求めるに至っても、その理念は変わらないか。

A 高額誘導はしていない

高額誘導しているわけではなく、必要かつ適切に対応しており、その意味で考え方は変わらない。落札金額の上昇は、どの自治体も同様で、働き手の不足など社会的要請に基づくものであり、利幅を厚くすることだけが目的ではない。



清風クラブ
幸松 孝太郎 議員

Q オーガニック給食の拡大を

令和11年９月に学校給食センターが開設予定である。教育委員会が給食に必要な米や野菜の量を示し、市とJA・農家が連携して、有機米や有機野菜を計画的に確保するオーガニック給食の段階的な拡大を提案する。

A イガグリーン※の活用を検討

環境に優しく安全な給食を子どもたちに提供しつつ、農業者の供給先としても成り立たせ、オーガニック給食センターといえる施設にしていきたい。一方、価格差や安定供給などが課題であるため、イガグリーンの活用も検討して準備を進めていく。



清風クラブ
小林 勝 議員

Q 農業における獣害対策

猛暑や水不足、設備更新などで農業を取り巻く環境が厳しい中、獣害によりせっかくの作物が食い荒らされ、離農を考える人もいる。農家の忍耐と猟友会の協力に頼る現状を踏まえ、獣害対策をどのように進めるのか。

A 捕獲と防護柵設置で対応

農作物被害は年間1,000万円を超える。シカやイノシシなどの捕獲をはじめ、ICTを活用した遠隔操作によるニホンザルの大規模捕獲を行っている。侵入防止策としては、大規模防護柵の資材支給を行うほか、小規模な範囲では購入費の２分の１を補助している。



起動
堀内 篤 議員

Q ごみ減量化に向けた提案

伊賀南部クリーンセンター焼却炉の老朽化が問題視されている。操業期限まで残り８年となる中、焼却炉の延命の助けとなるごみの減量に向け、生ごみ処理機の購入補助の再開や、市民参加型ワークショップの開催を提案する。

A 実施に向けて検討する

生ごみ処理機の補助制度は再開を予定していないが、家庭でできるダンボールコンポストによる堆肥化を推奨し、ごみ減量化の取組を強化している。ワークショップは、ごみ減量に対する理解や関心、知識の向上に有効な手法と認識しており、実施の検討を行う。



自由クラブ
山下 登 議員

Q 計画的な財政運営とは

決算における監査委員の審査意見書には、将来を十分見据えた計画的な財政運営に努められたいという趣旨の指摘がある。財政運営における計画的という意味を、市はどのように受け止めているか。

A 将来予測を踏まえた管理

計画的な財政運営とは、単年度の収支にとらわれず、中長期的な視点に立ち、歳入と歳出のバランスを予測しながら財政運営を行うことである。そのバランスをとりながら、市民への安定的な行政サービスの提供や、公共投資を行っていくものと考えている。



公明党
室井 幸司 議員

Q 住宅地の獣害対策について

住宅地のアライグマ対策について、市民が捕獲した個体を運搬する制度は、高齢者や障害のある人、車を持たない人には大きな負担だ。現制度で対応できなかった相談件数を把握し、運搬困難者を対象に、民間業者による設置・回収を行う仕組みの検討を求める。

A 支援の在り方を研究する

支援が必要な人への対応は課題と認識している。他自治体を参考に、対象となる人の基準や行政支援の在り方を研究する。また、問い合わせや民間業者への紹介件数を記録し、これまでできていなかった被害の把握を進める。

※／イガグリーン（伊賀広域農産物ブランド「IGAGREEN」）… 伊賀地域で環境負荷低減（化学合成農薬と化学肥料の使用を原則30%以上低減）に取り組んで生産され、かつ一定の基準を満たした農産物

9月定例議会　一般質問等　Q&A

決算質疑



公明党
細矢 一宏 議員

Q 福祉事業の推進

令和７年度の扶助費決算額は前年度比４億7,933万円増加した。令和９年度には社会福祉法などが改正され、多くの新規事業が法定受託事務となる。高齢化率が国平均より５%高い本市において、扶助費への対応と法定受託事務の進め方を問う。

A 持続可能な支援体制を構築

扶助費の決算額は増加したが、行財政改革プランに基づく事業見直しにより、3,065万円の一般財源を削減した。法改正に伴い、包括的で持続可能な支援体制を構築するなど、複雑多様化する福祉ニーズへの対応を行う。



起動
足立 淑絵 議員

Q 随意契約の見直しを

歳出削減案の一つとして随意契約の見直しを提案する。市の契約は本来、競争入札を原則とし、随意契約は例外中の例外である。これまで随意契約としてきたものを一般競争入札に変更すれば、歳出削減につながるのではないか。

A 新たな方法を導入予定

随意契約は、緊急性やその者でしかできない業務などが主な要件となる。現在、新たな方法として、公募型での見積もり合わせの導入を予定しており、地元業者の参加機会の増加や透明性の確保、競争の活性化による見積金額の低下を期待している。



新希
森脇 和徳 議員

Q 市立病院の経営改善を

市立病院が地方独立行政法人となって初めての決算を終えたが、非常に悪い内容で心配している。市から補助金や負担金を入れても、なお営業損失が出ている。これ以上、市から追加で資金投入しなくてもいいように、経営改善に努力してもらいたい。

A 看護師の確保を推進

看護師の不足によって稼働病床数を制限せざるを得なかった状況から、外来患者が減少し、厳しい経営環境にある。病床数を回復させることを最優先に、市としてもバックアップしながら看護師の確保を推進し、経営の改善に努める。

一般質問で取り上げたテーマをお知らせ！

今回は、市民の移動支援について質問が多くあり、妊産婦向け公共ライドシェアや公共交通ネットワークの再構築などが取り上げられました。市からは、実証実験を通じてニーズ把握を行い、誰もが移動しやすいまちづくりを進めていきたいとの答弁がありました。

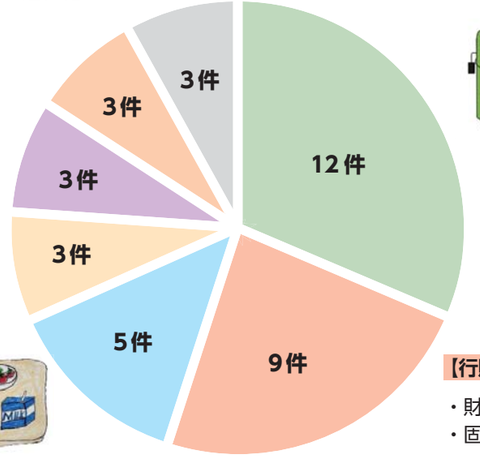


一般質問の一覧はこちら









【まちづくり】
・桔梗が丘駅前の活性化　など

【その他】
・市立病院の運営状況　など

【出産・子育て・保育】
・妊産婦の移動支援　など

【安全・防災】
・避難所運営　など

【環境・インフラ】
・地域公共交通
・ごみ処理施設　など

【教育・文化・スポーツ】
・中学校給食
・体育館の空調整備　など

【行財政】
・財政運営
・固定資産税の税率見直し　など

名張市議会 News

特別職報酬等審議会の開催に関する要望書を提出しました



８月21日、「特別職報酬等審議会の開催に関する要望書」を市長に提出しました。特別職報酬等審議会とは、市議会議員や市長など、特別職の報酬などについて、客観的・専門的に審議する第三者機関です。本市では、平成19年度以降開催されておらず、昨今の社会経済情勢や、市の財政状況などを踏まえた検証が十分に行われていないとして、開催を要望するに至りました。

名張市議会では、議会改革特別委員会で、議員報酬などの在り方を協議しており、審議会から出される答申を踏まえ、今後、検討を進める予定です。

令和８年度 議会報告会を開催します



各委員会の活動報告のほか、市民の皆さんと直接意見を交わす懇談を実施します。市民の皆さんの声を直接市政に反映させるため、日頃の疑問や思いを、ぜひお聞かせください。

皆さんお誘いあわせの上、お気軽にお越しください！

日時　令和９年１月17日㈯　10:00～11:30
場所　市役所大会議室
◎事前申込不要、入場無料

12月定例議会日程（予定）

12月3日㈭	議案上程	15日㈪	総務企画委員会
9日㈫	一般質問	16日㈬	教育民生委員会
10日㈭	一般質問	17日㈭	産業建設委員会
11日㈮	一般質問	22日㈪	採決
14日㈪	補正予算質疑		

開議時間は午前10時からです。全ての本会議（委員会を除く）がケーブルテレビで中継されます。YouTubeでは上記の会議全てを配信する予定であり、過去の会議も視聴することができます。

【次回の議場コンサート】　申込不要

ギター、ベースなどの独奏
ze;n-solo（ゼン - ソロ）



日時　12月９日㈫
9:10～9:40
場所　議会棟３階 傍聴席

今号のイラストは北中学校美術部の皆さんが描いてくれました！

将来を担う若者にも議会に関心を持ってもらうため、市内中学生の皆さんに「市議会だより」のイラストを作成していただいています。次回もお楽しみに！

生徒さんの声

今回、議会だよりのイラスト制作に参加でき、とても良い経験となりました。

みんなで協力して一生懸命描きました。多くの人に絵や記事を見てもらい、少しでも興味を持ってもらえたら嬉しいです！

北中学校 美術部



今号は北中学校美術部の皆さんが担当してくれました！